



# 簡易支持力測定器 キャスポル

## MIS-244-0-62

商品コード	備考
RTJ 45450 001	取寄 証 販

キャスポルは地盤の支持力特性値などを評価できる三脚状の測定器です。加速度計を内蔵したランマーを地盤に落下させて得た衝撃加速度の最大値から構造物などの基礎地盤の支持力計算に必要な数値を測定します。(相関値)



### 概要

本技術は、構造物などの基礎地盤の支持力計算に必要なパラメータを測定し、施工管理に活かす技術です。

キャスポルの測定原理は、加速度計を内蔵したランマーを地盤に落下させ、そのランマーが地盤に衝突する際に得られる衝撃加速度の最大値(インパクト値)を、地盤の反力係数などの強度定数と相関させる衝撃加速度法です。

### 適用可能範囲

- ・精度良く測定できる土質範囲は「最大粒径が37.5mm以下で10mm以上の礫含有率が30%未満の土質材料」です。
- ・施工管理の適用範囲は「地盤支持力度が293.4kN/m<sup>2</sup>以下の構造物(高さ5m以下の各種擁壁、ボックスカルバート等)工事における支持力度算定」です。
- ・「道路工事における路床のCBR値および地盤反力係数の算定」です。

メーカー マルイ

測定項目  $K_{30}$ ・qc・CBR・ $c$ ・ $\phi$ 値(laから換算)

型式	MIS-244-0-62
本体	ランマー 質量: 4.5kg 落下高さ: 450mm 打撃面直径: 0.00196m <sup>2</sup> 固定法: 1支点バネ式構造
	操作スイッチ 測定開始スイッチと連動式
	三脚 開閉自在一段伸縮式
	寸法 $\phi$ 150×1,050mm (ケース収納時)
	質量 11.5kg
表示部	電源 単3形ニッケル水素乾電池×4本
	LCD表示 4行×20桁表示(数字、カタカナ、ローマ字表示)
	表示内容(スクロール表示) la値・CBR・ $K_{30}$ ・ $c$ ・ $\phi$ ・qcの測定値、測定数、平均値・最大値・最小値の統計計算値
	外部出力部 外部プリンター用: RS232C / パソコン用: USB ※印字項目は測定年月・日時、測定値、統計計算値
	寸法(W×D×H) 230×100×110mm
	質量 1.25kg (電池含む)

付属品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ショルダーベルト</li> <li>・表示部用ケース</li> <li>・プリンター用ACアダプタ</li> <li>・本体ケース</li> <li>・センサ接続ケーブル</li> <li>・プリンター接続ケーブル</li> <li>・利用手引</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・表示部</li> <li>・プリンター</li> <li>・記録紙×1個</li> <li>・エネルギー用充電器</li> <li>・単3形エネルギー×4本</li> <li>・クイックマニュアル</li> <li>・許容支持力の計算方法</li> </ul>
-----	---	--

販売品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・校正書コピー(2年に1回校正時)</li> <li>・追加記録紙</li> </ul>
-----	---

### 操作手順

- 1 キャスポルの三脚を伸縮させ水準器を見て垂直に設置します。
- 2 キャスポルのランマーを引上げ、ストッパーに固定します。
- 3 スイッチレバーを開錠し、ランマーを落下させます。
- 4 ディスプレイに表示された測定値を確認し、「リターン」キーを押します。
- 5 次の測定地点に移動します。
- 6 すべての測定が終了したら、プリンターと接続し、印字ボタンを押します。



スウェーデン式貫入試験機は、1kN(約100kg)の錘の荷重と、回転によるロッドと土の貫入抵抗を測定し、その硬軟と地盤の縮りを判定する現位置試験です。この試験を行うことによりNswが求められ、そこからN値、qa(長期許容支持力)、qu(一軸圧縮強度)を換算して求めることができます。

本カタログに記載されたものは、代表的機種であり、実際に納品されるものとは異なる場合がございます。詳しい仕様につきましては、最寄りの営業所までご確認ください。  
備考マークについて 取寄: お取寄せ商品 設定: 事前設定書必要 証: 有償証明書発行可能 販: 追加販売品あり 別: 別途月額通信費 推: 設置立合い推奨  
トレーサビリティ証明書付/校正証明書付について: 当該機器は証明書類がセットの商品です。(※書類詳細はP8参照)